

検討項目③白河市のまちづくりの主体とその役割・責務
～まちづくりの主人公とは？～（総まとめ）

検討項目③について、各グループの意見を事務局がまとめたもの

1 市民

(1) 市民の範囲

- 住民
 - 市内に通勤・通学している人
 - 市内に事務所または事業所を有する法人その他の団体
- <<各グループの意見から>>

- ・市民：白河市に住所を有する個人、白河市に事業所があり営業活動をしている法人、市内で活動しているNPO等の団体、行政、議会

(2) 市民の権利

- 情報を知る権利
- <<各グループの意見から>>

- ・情報を公開し、広く市民と共有（市民にとっては権利となる）できるようにしなければならない。

(3) 市民の役割

- 市政に参画するよう努める
- <<各グループの意見から>>

- ・市民の責務（個人）まちづくりに参画するよう努める。

2 市議会

(1) 市議会の役割

- 市の重要事項を議決する
 - 市政の監視及び牽制
 - 市政の把握に努める
 - 情報の公開、情報の公開手段の改善
- <<各グループの意見から>>

- ・事案の議決
- ・市政の監視
- ・市政の把握に努める
- ・情報を開示する、公開手段の改善

3 行政

(1) 行政の役割

- まちづくりの方向性を明確にすること
- 地域福祉の向上
- 政策形成と事業実施
- 公平・公正
- 説明責任

- 情報の公開と共有
- まちづくりに市民が参加しやすいシステム・環境の整備と意見の反映
- 協働によるまちづくりの推進のためのネットワークづくり、担い手の人材育成
- 行政自身も積極的に民間主催のイベントに参加するなど、協働によるまちづくりを推進
- 市民や地域コミュニティなどが行う取組へのサポート・支援
- ＜＜各グループの意見から＞＞
 - ・まちづくりの方向性を明確にする
 - ・地域福祉の向上
 - ・政策の作成と事業の実施
 - ・責務（公平・公正）
 - ・説明責任
 - ・情報を公開し、広く市民と共有（市民にとっては権利となる）できるようにしなければならない。
 - ・まちづくりに市民が参加しやすいシステムをつくる、協働のシステム
 - ・ネットワークづくりのきっかけ、担い手の育成
 - ・イベントへの参加
 - ・市民活動などのサポート（Aグループの行政の位置づけから）

4 地域コミュニティ（町内会・自治会）

（1）地域コミュニティの役割

- 地域住民の意見の集約→行政とのパイプ役
- 地域の問題解決
- 地域コミュニティ間の連携に努める
- 協働によるまちづくりに向けた様々な主体との交流・連携に努める

＜＜各グループの意見から＞＞

- ・地域住民の意見集約（陳情等）
- ・（自治会）市民の意見を行政に伝える
- ・地域の問題解決
- ・地域社会とのつながり

5 事業者等

（1）事業者等

市内で営利または非営利に事業活動を行う個人及び団体（NPO、産業関係団体、企業、市民活動団体等はここに含まれます。）

（2）各種団体の役割

- 地域の活性化に寄与するよう努める
- 協働によるまちづくりに向けた様々な主体との交流・連携に努める
- 地域とのつながりの構築に努める

<<各グループの意見から>>

- ・(産業関係団体) イベントの開催
- ・(企業) 地域経済の発展
- ・(企業) 文化・芸術振興
- ・(NPO) 市民、行政と連携し、活動する。
- ・(産業関係団体) 官民学の関係の強化
- ・企業・・・単独で活動するのみではなく、行政や市のために活動している団体等との連携を深められるよう努める。
- ・地域住民と商店街等のつながりのきっかけ